

# PHP7技術者認定初級試験

PHP技術者認定試験とは2011年2月に設立された「一般社団法人 PHP技術者認定機構」が運営する民間資格です。現在、日本でPHPのスキルを証明できる唯一の試験であり、PHPプログラミングの基本知識が問われる試験です。



## PHP7技術者認定初級試験を受験するメリット

### メリット1 ITスキル標準（ITSS）のレベル1に掲載されています！

ITスキル標準（ITSS）とは、経済産業省が定めている個人のIT関連能力を職種や専門分野毎に明確化・体系化し、IT人材に求められるスキルや職業を示した指標です。それぞれのレベルについて、要求される業務経験や実務能力、知識を定義しています。PHP技術者認定試験を受験することで、ITスキル標準の指標に沿った実務能力の習得につなげることができます。

### メリット2 試験勉強をする過程で体系的な知識が身に付きます！

PHP7技術者認定初級試験の出題範囲に沿った学習を通して、実務で重視されている内容を知り、問い合わせフォームや掲示板などの動的なWebページの作成、デバッグなど実務に活かせる知識やスキルを身に付けることができます。実務経験者にとっても知識の整理や技術力の証明に役立ちます。

### メリット3 就職活動でアピールポイントにできます！

転職などで未経験者からIT業界で就職を目指す場合、自らのスキルアップはもちろんPHPに対する学習意欲を十分に示すことができます。試験に合格することで、就職活動の際にITスキルを客観的に証明できるとともに、試験に合格できるだけの知識があることをアピールすることができます。

## 受験概要

- 試験概要：PHPプログラミングの基本知識を問う試験
- 受験料：13,200円(税込) ※検定試験受験料は自己負担です。
- 申込方法：各自で試験実施会場へ直接受験申込をします。
- 試験内容：設問数(40問)、試験時間(1時間)、出題形式(選択式)
- URL：<https://www.phpexam.jp/summary/novice7>

